

◆『経済倶楽部講演録』

バックナンバーのご案内

＊5月号 長尾年恭「令和6年能登半島地震の衝撃」 飯尾潤「自民党の危機と日本政治」 唐鎌大輔「強い円」はどうして失われたのか」 前嶋和弘「アメリカ大統領選挙と世界、そして日本」

＊4月号 富坂聰「中国式外交」の影響力拡大」 小川聡「今年1年の政局展望」 窪谷浩「財政状況を踏まえた米国経済の現状と展望」 石坂友貴「生成AI：地政学で変わる半導体」

＊3月号 三浦まり「さらば、男性政治」が問いかけること」 ケネス・盛・マツケルウエイ「より良い日本国憲法とは」 小峰隆夫「2024年日本経済の展望と課題」

【編集後記】

5月最初の講師として山口二郎・北海道大学名誉教授に日本政治の問題点についてお話頂きました。ご講演の中で、先ごろ環境省と水俣病被害者の会の会合で、環境省側が一方的にマイクをオフにした問題についてベッドに合わせて足を切るというギリシャ神話にある「プロクルステスのベッドだ」と話されました。これは問題に合わせて制度を作るのではなく、制度に合わせて問題を処理する本末転倒を指摘したのですが、こうした逆転はとかく起こりがちで、養老孟司氏の『バカの壁』にも通じる話です。

次号は遠藤乾氏「ウクライナ戦争後のヨーロッパ」、河野龍太郎氏「日銀は米欧の教訓を学ぶのか」、下斗米伸夫氏「収束に向かうか、ウクライナ戦争」、横山隼也氏「世界EV競争の本質―各国がEV産業の囲い込みへ―」を掲載予定です。

東洋経済 経済倶楽部講演録 (2024年6月号)

2024(令和6)年6月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 田北浩章 編集人 山縣裕一郎

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 港北メディアサービス

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉